

授業科目 薬理学

【担当教員名】 樋口宗史	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
 理学療法学科の学生に必要な薬理作用の把握と薬に対する基本的な考え方を理解させることを目的とし、薬理作用及び体内動態、薬効に影響を及ぼす要因を講義する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】
 理学療法学科において必要な、種々の病態、健康状態における薬物作用の基礎知識を習得する。
 理学療法学科において必要な薬理学の概念と知識を習得する。
 薬物の体内動態、薬効に影響を及ぼす要因についての知識を修得する。
 以下の項目に対する知識を習得し、理学療法学科に生かせる能力を身につける。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	薬理学総論 歴史、概念、法規		講義
2	薬理学総論 受容体		講義
3	薬理学総論 薬物代謝、吸収		講義
4	薬物学各論 末梢神経系に働く薬物		講義
5	薬物学各論 末梢神経系に働く薬物		講義
6	薬物学各論 中枢神経系に働く薬物		講義
7	薬物学各論 中枢神経系に働く薬物		講義
8	薬物学各論 中枢神経系に働く薬物		講義
9	薬物学各論 循環器系に働く薬物		講義
10	薬物学各論 消化器系に働く薬物		講義
11	薬物学各論 抗生物質、抗癌薬		講義
12	薬物学各論 内分泌系に働く薬物		講義
13	レポート		
14	レポート		
15	定期試験		
16	予備		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	プリント集としてのサブノート			
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席点 レポート 定期試験	【履修上の留意点】
-------------------------------	-----------

理学療法学科
専門